

ダブルラベルプローブと Hypercool テクノロジー™



▶▶短鎖プローブと Hypercool テクノロジー™

Hypercool テクノロジー™を導入したダブルラベルプローブでは、その鎖長を短くデザインすることが可能となりますので、ジェノタイピングアッセイなどに有用です。

弊社のダブルラベルプローブの豊富なラインナップと、Tm 値の観点からプローブ長をコントロールできる技術で、思いに合った配列をデザインしてみませんか。

充実！ダブルラベルプローブのラインナップ表

⇒詳細は[こちら](#)

Hypercool Primer & Probe™ 合成サービス

⇒詳細は[こちら](#)

▶▶Hypercool テクノロジー™とは？

『Tm 値上昇ヌクレオチド』を用いて Tm 値を調節し、目的とする温度まで上昇させる、これが Hypercool テクノロジー™です。

プライマー・プローブ配列中のアデニン dA を「2-amino-dA」に置換、もしくはシトシン dC を「5-Methy-dC」に置換すると、Tm 値を 1 塩基あたり 1~2℃上昇させることができます。この技術によって、鎖長の短いプライマー・プローブを PCR 条件内にデザインすることが容易になります。